

平成 19 年 12 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社ソフトウェア・サービス
 代表者名 代表取締役社長 宮崎 勝
 (コード 3733 大証ヘラクレス)
 問合せ先 取締役経営企画部長 中嶋 智
 (TEL. 06-6350-7222)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 6 月 18 日の決算発表時に公表した平成 20 年 4 月期 (平成 19 年 5 月 1 日～平成 20 年 4 月 30 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

- 1 平成 20 年 4 月期業績予想数値の修正 (平成 19 年 5 月 1 日～平成 20 年 4 月 30 日)
 (単位：百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	7,000	1,900	1,914	1,100	200 円 44 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	5,400	1,279	1,300	791	144 円 13 銭
増 減 額 (B-A)	△1,600	△621	△614	△309	—
増 減 率 (%)	△22.9	△32.7	△32.1	△28.1	—
(ご参考) 前年実績 (平成 19 年 4 月期)	6,180	1,666	1,696	995	181 円 32 銭

2 修正の理由

通期の見通しとしましては、医療機関における足元の IT 投資意欲が、来春の診療報酬の改定動向の見極め等から予想以上に弱まってまいりました。そのような環境のもと、「ユーザー病院見学会」等を活用し、グループ病院及び大規模病院への積極的な営業活動を展開してまいりました。しかし、当期のシステム導入を検討していた医療機関が減少する中、有力ベンダー数社による競争激化に加え、計画案件の延期及び変更等により受注獲得病院が小規模化した結果、当期に稼働となる受注件数及び金額が予想を下回る見込みであります。売上高の低下により、営業利益、経常利益、当期純利益も予想を下回る見込みであります。

以 上

(注) 上記予想には、本資料の発表時現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれております。そのため、経済、事業環境の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。